

生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)

燧灘の船釣り日記

高齢者生きがい創造学園 学園長 沼口 洋征



松山自動車道側道の、おくらの里東側付近からの燧灘の絶景、見事なものです。東の方から、香川県の股島、円上島その左側に愛媛県魚島、高井神島そして四阪島その左側が比岐島その左が平市島、燧灘の光景です。その島すべてに釣りに出かけます。皆さんもそれぞれのポイントがあり、狙う魚も違います。年中、一種類の魚しか狙わない人もいますし、その時期に一般的に良く釣れる魚を追っている方もいます。私も年中決まった魚しか追わなかったのですが、最近魚も少なくなり時期のものを追うようになりました。二月の鯛も引きが強くなり面白かったです。三月・四月はメバル釣りを堪能しています。

最近の魚釣りは、餌を付けません。サビキ釣り（餌に見せたサバの皮とか色のついたナイロンとか）です。唯一、七月のキス釣りだけは、生き餌を使います。アジ・サバ・鯛・ハマチ・メバルとサビキ釣りですから、最近女性の方が多くなりました。

私のメバル釣りですが、十二本仕掛けの針に全部魚が釣れている光景は圧巻です。釣れる時は、この光景が何回も続くので、釣るにも疲れます。（年に一回か二回程度）中には釣れた魚を電動リールで巻き上げている方もいます。

船には魚群探知器を付けていますので、海底の深さや、漁礁、魚の群れまで見分けることが出来ます。このセンサーの使い方次第で釣果が変わります。また、その時期の水温、そして魚の習性を把握して釣らなくてはなりません。知り合いのマリーナの方の言葉ですが、

一、その季節に合った魚を狙え。

二、その潮で場所を変えよ。

三、その魚と場所によって釣り方を変えよ。

です。どうか、釣りの好きな方参考にして下さい。釣る時は楽しいですが、釣り師は釣った魚を自分でさばき、クーラーの片づけまでする事が大切です。休日には、どの島に何を狙いに行こうか、と思うこの季節です。

釣った魚を刺身もよし、煮てもよし、焼いてもよし、ヤー魚釣りは最高です。

7	6	3	日
火	月	金	曜
			午前
第五回 代表者会	第五回 役員会	会計監査	午後

◇ 今月のロビー展 ◇

(三月二十一日～四月二十三日)
百描会(美術)

◇ ご恵贈お礼 ◇

◎ロビー生け花(三月度)
鴻上 美智甫 様(講師)





平成20年度講座
皆勤者名簿(その1)



平成20年度講座の皆勤者は延べ210名であり、受講者延べ人数に対して30.8%にあたります。皆勤者の皆さんに敬意を表し、ご芳名を掲載します。(順不同 敬称略)

*川柳教室	鷹田 ゆかり	岡田 仲視	星加 英樹	*高齢社会を賢く
伊藤 敏数	佐竹 信子	高橋 清	三宅 毅	生きる
麻生 和子	高橋 咲恵	長尾 健治	村尾 公司	稲見 喜行
伊藤 純子	平野 三千子	山下 勝	村上 博建	今村 利一
佐伯 千栄美	三浦 きみ子	石川 克江	矢田 友一	加藤 隆英
竹内 睦子	三並 みえ子	保子 美恵子	山崎 敏	佐伯 任勇
山下 節子	横山 洋子		伊藤 貴千恵	仙波 忠弘
	青野 英敏	*男の料理教室	伊藤 多恵子	瀧本 充男
*茶道教室	小野 光廣	加藤 勉	逢坂 繁子	戸田 一夫
高原 征男	杉野 昌仁	河端 和夫	小野 鈴美	野村 英男
兵頭 厚美	藤川 勝久	公文 英二	曾我 紀子	村上 博建
森田 弘美	船木 英夫	児玉 雅俊	高橋 ケイ子	矢野 秀雄
森次 萬喜子	渡邊 正巳	瀧本 充男	田中 玉子	山本 和一
	奥村 孝子	豊島 幹令	徳永 慶子	逢坂 繁子
*書道教室	塩崎 トモ子	中村 英男	長谷部 幸子	島本 信子
石床 弘明	仙波 美恵	村尾 公司	深川 英	高橋 ケイ子
枝尾 敏男	山内 寿満子		藤原 順子	高橋 益子
鷹田 陽之助	柴田 澄夫	*趣味の料理教室	村上 恵子	瀧本 裕子
神野 功男	神野 申示	加藤 嘉彦	山田 洋子	竹内 睦子
井上 和子	鈴木 辨	向井 臣五		徳永 慶子
越智 富貴子	伊原 昌美	太田 弘美	*郷土を歩く	奴賀 マサエ
丸本 能里子	大野 眞智子	大西 和子	石井 和夫	村上 恵子
三好 美笑子	尾崎 須江子	加藤 多加江	小林 幸助	矢野 久美子
	佐藤 積栄	栗林 千恵子	酒井 栄一	
*絵手紙教室	山内 和恵	藤田 博子	白鞘 省亮	*心とからだの
石井 喜久代		三並 みえ子	高橋 堯	健康管理
石井 妙子	*四季の組み木	山中 恵子	野田 照秋	加藤 勉
伊藤 多恵子	教室		本郷 龍雄	近藤 茂
伊東 待子	桧垣 一夫	*パソコン教室	横井 昭夫	立石 貞彦
今城 富子	鴻上 恵子	安藤 輝彦	児玉 志信	田中 静雄
大西 機子	佐々木 八重子	稲見 茂	小林 美紗子	徳永 傳
小原 和美	島本 信子	立花 正喜	本郷 扶美子	野村 英男
佐藤 君子	高木 佳子	永易 公治		長谷部 雍幸
玉川 佐智子	藤田 博子	伊藤 小夜子	*家庭菜園教室	樋口 隆一郎



平成20年度 講座
皆勤者名簿 (その2)



千葉 佳子
野原 倫子
藤田 幸子
北条 皐月
真鍋 佐代子
圓尾 菊美
村上 チズ子
山内 雅恵
山内 元子
山田 洋子

竹内 芳子
戸田 京子
橋本 育子
三浦 幸子

*社交ダンス教室

近藤 俊徳
山下 恭一
広山 光子

*軽スポーツ教室

片岡 哲朗
佐伯 任勇
柴田 俊勝
柴田 秀子
智内 令子
宝利 美枝子

*介護教室

青木 千恵子
伊藤 さつき
河野 佳子
瀧本 裕子

大西 あや子
工藤 和子
白石 和子
高橋 キミエ
藤原 ソノ

*コーラス教室

和泉 正良
井出 美也子
大西 京子
國田 青永子
佐藤 澄恵
高橋 あゆみ
高橋 サダミ
西山 保奈美

*ハーモニカ教室

深川 隆正
藤田 憲明
村尾 正二
矢野 克行
秋山 明子

徳永 ヤスエ
中矢 靖子
奴賀 マサエ
広山 光子
福本 美暉子

*写真教室

井下 英昭
枝尾 敏男
緒方 久志
白石 勉
高橋 義則
藤田 稔
松岡 訓
真鍋 陸夫
徳久 タヨ子

*陶芸教室

秋月 剛
石村 善教
鈴木 哲雄
中矢 昭
森賀 進



今が満開の明正寺桜
(高齢者生きがい創造学園にて)



陶芸超楽

(陶芸サークル 亀池会A)

一塊の粘土(つち)を捏ねて成形し、一二四〇℃の電気窯で焼成、窯から取り出した作品を見る度に小さな興奮をいつも覚える。予想外の出来映えであつても私にはかわい作品です。テニス仲間の方に誘われて学園の陶芸に巡り会えたのはラッキーな事でした。

入会后、五年間陶芸を楽しんできました。始めてから「手取りの良い」碗や湯呑みをこさえたと思ひ、次々と作り続けていますが、満足はいく作品はまだ出来ません。手廻しロクロと手捻りによる作品づくりを続けていこうと思つて居ます。

亀池会は週一の割合で百余名の仲間がA・Bのサークルに分かれて活動して居ます。丁々発止のやりとり、名言、珍言の飛び交う中、長老や達人の方から技を教わったり、盗んだりしてゆつくりと腕を磨いています。

陶芸をやればやる程これは大変な事だ、奥深いことだと分り、陶芸の世界で著名な方の作品を見る度に圧倒されますが、自分の立つ所を自覚して陶芸に励んでいくところとす。いつの日にか満足はいく作品を手にする事を夢見て粘土を捏ねて居ます。

何の変哲もない粘土の塊から、思いもよらぬ色の器が出来る楽しみは、他の何事にも変え難いものなのです。

陶芸は楽しい、超一楽

(高津 大野勅弘)

楽しく年を取りながら

学びましょう

(茶道サークル みどり)

若き日 早や夢と過ぎ

我が友皆世を去りて

あの世に楽しく眠り

かすかに我を呼ぶ

オールドブブラックジョー

こんな歌がどうしてか頭に突然浮かんで来たのです。これは若き日セーラー服で共に歌った詩です。しかし私も七十代になりました。今、創造学園でお茶を教えて貰つて居ます。

お薄、お濃茶、花月、お茶箱等覚えじょうが良くないので、これも年のせいにして頑張つて居ます。

お釜の前に座り、お棗、お茶杓、お茶碗

快い緊張感をとめないながら順序よく手を動かして居ます。お茶の柔らかい何とも云えない深い色合いの緑を味わいながら点

てさせて貰つて居ます。おいしいお菓子、お床の何気ない、でも上品なお花。

そして大切な友達等、しばし、俗事を忘れて、お茶事に没頭出来る時間がある事は、ほんとうに幸せと思ひます。

今年も、学園祭がもうすぐです。

皆と力を合わせ無事やりとげて、新しい春を迎えたいと願つて居ます。

(角野 原 ユリ子)

心に響く歌声を

(コーラスサークル ひろせ)

学園のロビーを通りぬけて中庭に出ると階段教室から混声三部合唱の歌声が聞こえてくる。ソプラノ・メゾソプラノ・アルトの優しい女性の歌声に、力強い男性のアルトの歌声が加わると、迫力のある美しいハーモニーが醸し出される。コーラスの醍醐味である。

講師の奥坂聰子先生から基礎的な発声練習や、曲ごとに音程、メロディー、リズム、感情表現などを丁寧に指導していただき、その成果を学園祭で発表する。

練習の時、日本の童謡を歌いながら、こんなに美しい言葉とメロディーを持つ日本に生まれ育つて、本当によかつたと思う。幼い日の思い出や、懐かしい風景が頭に浮かんできて胸が熱くなる。

歌は自分の人生と重なり、時に涙し、心が洗われ、癒やされる。サークルのみんなと一緒に歌えば、それは活力となり、明日への希望に繋がる。楽しい時間である。

二十年度の発表会に、新井満作詞・作曲の「この街で」を歌う。

「この街で生まれ この街で育ち この街で出会いました あなたとこの街で」と歌い出し「いつまでも好きなあなたと歩いてゆきたい」と結ぶ。素朴なラブソングである。

コーラス部全員の気持を一つにして、聴いている人の心に響く歌声を届けたい。

(金子 佐藤 順子)

平成二十年度 学園祭

ラージボール卓球大会 八十七名参加
(平成二十一年三月三日 市民体育館)

Aグループ 得点

優勝 永易・鈴木・矢野 十三点
 準優勝 岡田・三上・岡田 十二点
 第三位 星加・古西・横山 十二点

Bグループ

優勝 曾我部・飯尾・小崎 十一點
 準優勝 田中・林田・津乗 一〇点
 第三位 山内・久松・篠原 九点

Cグループ

優勝 佐伯・古佐小・佐伯 十二点
 準優勝 田井・三浦・神野 一〇点
 第三位 岡田・古澤・岡田 九点

Dグループ

優勝 真田・真鍋・小野 十二点
 準優勝 丹下・佐伯・岩崎 一〇点
 第三位 野々下・加藤・伊藤 一〇点

グラウンドゴルフ大会 九十九名参加
(平成二十一年三月五日 学園クラウンド)

優勝 柴田秀子 (広瀬GG) 四九打
 準優勝 古澤喜代太 (別子GG) 四九打
 第三位 津乗ふみ子 (広瀬GG) 四九打
 第四位 薦田明世 (別子GG) 五〇打
 第五位 渡辺弥太郎 (別子GG) 五二打

ホールインワン 七十五本 五十一人



学園祭卓球大会の一場面



学園祭グラウンドゴルフ大会の一場面

健康が一番

(卓球サークル 桃山B)

私は、既に後期高齢者です。学園には間もなく該当される方が沢山おられます。

後期高齢者医療制度について考えてみましょう。この制度は、二〇〇八年からスタートしましたが、医療費が一番かかる七十五歳以上の高齢者を今まで加入していた健康保険から切り離し、全市町村が加入する都道府県単位の「後期高齢者医療広域連合」へ強制的に移されました。

後期高齢者の心身の特性、治療の長期化、複数の病気、認知症、糖尿病や高血圧など、慢性的な病気で継続して治療を受けている後期高齢者について「主治医」を決めて、医療費を定額制(一ヶ月六千円/一割負担の場合、患者は六百元)にする道筋をつけたことです。

年を取れば病気になりやすく、病気も一つではないのです。病気毎に異なる医師にかかっている現状では「主病」を一つに限定し「主治医」を決めることは困難です。私たちの病状に対する医療内容の低下、保険適用の制限などに将来的な不安があります。厚労省の担当者は「医療費が際限なく上がって行く痛みを後期高齢者が自ら感じ取っていただくことにした」と発言しています。

私たち高齢者はお互いに健康に留意し、病気にならないよう努力しましょう。

(泉川 笠原 照久)

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

試歩の道塀をたどりて歩く吾つまづきの多くくやしく思ふ 矢原つるみ
 夕映えの瀬戸の島並くつきりと空あかあかと茜雲浮く 齋藤 哲雄
 石畳の古き家並の路地をぬけ江戸の名残りの常夜燈仰ぐ 山崎 澄子
 寒き朝妻と諍い支度せし朝餉の味に悔いが交じりて 渡部 悟
 立川を登れば滝は夕陽受け落葉を食べて白き息張る 鳴田 光弘

学園柳壇

サークル「ねこやなぎ」

寒行の声こだまして徳もらう 竹内 睦子
 国会のモラル我らとかけ離れ 永易 秀夫
 大不況今は底なし沼のよう 細川 衛
 底抜けに笑えば福に合えるかも 石田 恵子
 落ちてきた奈落の底であう情け 伊藤 敏数
 根は一つだよ男道おんなみち 井原みつ子

講師

学園俳壇

サークル「あすなる」

マドンナに春陽眩しや道後の湯寒夕焼浴びバスを待つ島岬 真田 孝夫
 日の差して舞いはじめたる冬の蝶 森実みよ子
 石川伊津子

サークル「山茶花」

探梅や通りし径の風邪の香よ 林 義廣
 梅東風や吊りし短冊よく廻る 白鳥 佳正
 春待つや流行(はやり)の色靴買いて 石川久美子

サークル「梅」

本堂の百畳敷きに鐘(りん)の音ゆる 佐々木俊行
 ダム底に沈む里なり寒厳し 佐藤寿見子
 漱石忌わが家の猫は寝てばかり 曾我部剛生

サークル「つつじ」

日当たりのよき白梅の香りおるなり 守谷巳代子
 のほほんと暮らしたき日や冬(ふゆ)もり 賀来志摩子
 病棟の長き廊下や雪催 逢坂 繁子

ゲレンデに大護摩焚きて雪を乞ふ
 学僧の紺の作務衣に焚火の香
 枯野中天平土器の出土せり

講師 阪上 史琅